



「チャイルドライン」は、18歳までの子どもがかけられる専用電話です。
チャイルドラインには、困ったとき、悩んだとき、嬉しいとき、なんとなく誰かと話したいとき、子どもたちからたくさんの声が届き、福島の子どもからかかってくる電話の数は、震災後、年々増え続けています。
福島の子どもたちのために、今、私たちができること。一緒に考えてみませんか。

プログラム

13時00分～13時10分 ● 開会あいさつ



13時10分～14時20分 ● 講演1
「福島の子どもたちの今」

なるい かなえ
講師 成井 香苗さん

・NPO法人 福島子どものこころと未来を育む会 理事長 ・臨床心理士



14時30分～15時40分 ● 講演2
「不完全な自分と子どもを愛するために」

きたむら としこ
講師 北村 年子さん

・ルポライター ・作家 ・自己尊重トレーニングトレーナー



15時50分～17時00分 ● 講演3
「チャイルドラインの歴史と現状」

こばやし じゅんこ
講師 小林 純子さん

・NPO法人 チャイルドラインみやぎ 代表理事
・災害子ども支援ネットワークみやぎ代表世話人

17時00分～17時15分 ● 第5期受け手養成講座についてのご説明

17時15分～17時20分 ● 閉会あいさつ

17時20分～17時30分 ● アンケート記入

■日時 平成26年 5月24日(土) | 13時00分～17時30分
(途中休憩あり)

■会場 ミューカルがくと館 大ホール (福島県郡山市開成1-1-1)
TEL:024-924-3715

■対象 福島の子どもたちのために何か力になりたいと思っている方々

■定員 200名 ■参加費用 無料 ■事前予約 不要

■後援 福島県、郡山市、福島県教育委員会、郡山市教育委員会、朝日新聞福島総局、毎日新聞福島支局、読売新聞東京本社福島支局、産経新聞福島支局、河北新報社、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、株式会社郡山コミュニティ放送コクラジ、NPO法人ビーンズふくしま、ふくしま心のケアセンター、NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター、認定NPO法人チャイルドライン支援センター、チャイルドラインふくしま



チャイルドラインこおりやま 子ども支援フォーラム

今、私たちにできること

お問い合わせ



チャイルドラインこおりやま
〒963-8022 福島県郡山市西ノ内1丁目25-2-2F こども地域生活支援センター内

TEL:070-5477-4114 FAX:024-983-9482
URL:http://cl-koriyama.org E-mail:info@cl-koriyama.org

本フォーラムは、チャイルドラインこおりやま「第5期受け手養成講座」の一環として実施いたします。
受け手養成講座の詳細は裏面をご覧ください

チャイルドライン こおりやま

第5期 受け手養成講座



「チャイルドライン」は、18歳までの子どもがかける専用電話です。こどもの想いを受け止め、こどもと共に考え、こども自身が決定していけるように伴走する。そんな「受け手」の一人になってみませんか。

チャイルドラインでは、

- ① ヒミツはまもるよ
 - ② 名まえは言わなくてもいい
 - ③ どんなことでも、いっしょに考える
 - ④ 切りたいときには、切っていい
- という4つのことをこども達に約束し、日々、電話で心の声を聴いています。

福島県内のこども達からは、2011年に4,009件、2012年に10,101件、2013年に14,583件と、多くの電話がかかり、年々その数は増え続けています。多くのこどもが、誰かに自分の胸の内を聴いてもらいたいと願っていますが、受け手の不足により、電話をとってお話ができるのは、その中のわずか20~30%程度です。受け手活動は決して容易なものではありませんが、子どもの声を聴くことで、自分自身が成長をしながら、子ども達がほっと出来る心の居場所創りを担える仲間を、私たちは求めています。

受け手の応募条件

- ・こども達の秘密を守れる方。(電話内容は他言しない)
- ・「大人の目線で考える正しい生き方」を押しつけるのではなく、「こどもの目線に寄り添い、共に考える」姿勢を持てる方。持ちたい方。
- ・火曜日もしくは水曜日に、月に2日以上、郡山市内の受け手活動場所に通える方。(チャイルドラインの開設は16時~21時です。受け手同士で稼働可能な時間を調整してシフトを組みます。)
- ・原則として、下記の「受け手になるまでのプロセス」の全てに参加ができる方。
- ・受け手の活動は無償で、活動に伴う実費(交通費等)もご負担いただくことに同意できる方。
- ・受け手になった後で月に1回行われる継続研修にも、積極的に参加する意思のある方。
- ・課題文審査の合格後、講座受講料10,000円(税込)をお支払いいただける方。
- ・チャイルドラインこおりやまの正会員(年会費3,000円。初年度無料)に、ご入会いただける方。

受け手になるまでのプロセス ※詳細は、5月24日(土)のフォーラムにてご説明いたします

5月24日(土) 子ども支援フォーラムに参加(表面を参照)

課題文 「私はなぜチャイルドラインの受け手になりたいのか」(2,500字以内)を提出 6月14日(土)締め切り ※当日消印有効

6月中 課題文審査可否通知

① 7月19日(土)・7月20日(日) 10:00~17:00

講義&ワークショップ「良い親じゃなく、幸せな親になりませんか？」
北村 年子(ルポライター・作家・自己尊重トレーニングトレーナー)

② 8月16日(土)・8月17日(日) 10:00~17:00

講義&ワークショップ「歪みなくただありのままに聴く」
橋本 久仁彦(fence works 円坐作業員)

③ 9月20日(土)・9月21日(日) 10:00~17:00

講義&ワークショップ「チャイルドラインに届く子どもの声とその対応」
坪井 永光(チャイルドラインこおりやま理事)※9月20日(土)担当
鈴木 綾(チャイルドラインこおりやま理事)※9月20日(土)担当
太田 久美(チャイルドライン支援センター代表理事)※9月21日(日)担当



北村 年子



橋本 久仁彦



坪井 永光



鈴木 綾



太田 久美

受け手活動現場でのインターン

受け手認定の後、活動開始